

〇〇〇まつり実行委員会露店等営業規則(案)

(目的)

第1条 この露店等営業規則は、岐阜県暴力団排除条例(平成22年岐阜県条例第54号)及び瑞穂市暴力団の排除に関する条例(平成23年瑞穂市条例第21号)の主旨に従い、反社会的勢力を利することを防止し、露店等の事業者の自由公正な経済活動と秩序ある営業行為を助長し、もって社会環境の維持、〇〇〇まつりの健全な運営を図ることを目的に、必要な事項を定めるものとする。

(露店等の営業申請)

第2条 露店等を営業しようとする者は、あらかじめその露店等を営業しようとする者及び店舗ごとの責任者や使用人の氏名、住所、生年月日、取り扱う商品やサービスその他前条の目的を達するために、実行委員会が規定する事項について、出店等申込書(様式第1号)及び表明・確約に関する同意(様式第2号)により、実行委員会に提出し、出店許可証(様式第3号)の発行を得なければならない。

(関係機関への意見聴取)

第3条 実行委員会は、第1条の目的を達するために必要な限度において、露店等の営業の申請を行った者及びその露店の営業にかかる責任者及び使用人又はその関係者等が暴力団員等であるかどうかについて、関係機関に意見を聞くことができる。

(出店の拒否)

第4条 実行委員会は、次に掲げる場合において、露店等の出店を許可せず、出店許可証を発行しないものとする。

- (1) 露店等の出店許可を得ようとする者が、反社会的勢力(暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団、その他これらに準ずる者をいう。以下同じ。)である場合
- (2) 露店等の出店許可を得ようとする者が、反社会的勢力を従業員等として使用すると認められる場合
- (3) 露店等の出店許可を得ようとする者が、反社会的勢力にみかじめ料、シ

ョバ代等の名目の如何を問わず、金品を提供すると認められる場合

(4) 露店等の出店許可を得ようとする者が、反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる場合

(出店許可証の掲示)

第5条 露店等の営業者は、実行委員会が発行した出店許可証を店舗の外部からわかり易い場所に掲示して、営業を行わなければならない。

(出店許可の解除)

第6条 実行委員会は、次に掲げる場合において、各号の一に該当する場合、何らの催告も要することなく、出店許可を取り消すことができる。

(1) 出店許可を得た者が、反社会的勢力であると判明した場合

(2) 出店許可を得た者が、虚偽の申請で出店許可を得たことが判明した場合

(3) 出店許可を得た者と現に出店している者が、異なることが判明した場合

(4) 出店許可を得た者が、みかじめ料、ショバ代等の名目を問わず、反社会的勢力に金品を渡した場合

(5) 出店許可を得た者が、反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有していることが判明した場合

(6) 露店等において、反社会的勢力を従業員等として使用した場合

(7) 営業中に、粗暴な行為、卑猥な言動その他客に迷惑をかける行為を行った場合

(8) 半裸体及び入れ墨をのぞかせる等の粗野な服装や態度を取った場合

(9) 実行委員会等大会関係者の指示に従わない場合

(露店等の使用人の届出)

第7条 露店等を営業しようとする者が、やむを得ず事前に申請した以外の者を従業員として使用するときは、当該使用人の住所、氏名、生年月日等を実行委員会に届出なければならない。

(責任者及び使用人一覧表の備付け及び提示)

第8条 露店等の営業者は、責任者又は使用人等を露店等の営業に従事させるときは、店舗ごとに責任者及び使用者一覧表(様式第4号)の写しを備付けなければならない。

2 露店等の営業者又は店舗ごとの責任者若しくは使用人は、実行委員会等か

ら、責任者及び使用者一覧表の写しの提示を求められたときは、これに従わなければならない。

附 則

この規則は、平成〇年〇月〇日から施行する。

様式第1号（第2条関係）

（申請日）

年 月 日

〇〇〇まつり実行委員会長 様

地割番号

出店申込書

年に開催される〇〇〇まつりに伴い、露店の出店を申し込みます。

（申請者）

※ 太枠内をご記入ください。

住所 〒 ー	区市郡	電話番号	自宅	
都道府県			携帯	
フリガナ	男	生年月日	大正	年 月 日
氏名	Ⓜ 女		昭和	
			平成	
出店業種	営業品目			

本人写真

（写真添付欄）

（本人確認書添付欄）例：免許証、パスポートの写し

※別途、許可証用写真（ cm× cm）を提出してください。

表明・確約に関する同意

住 所
事業名称
営業種別

氏名

生年月日 大・昭・平 年 月 日（ 歳）

連絡先電話番号

私は、第〇回〇〇〇まつりに出店するに際し、次の①の各号のいずれかに該当し、若しくは②の各号のいずれかに該当する行為をし、又は①にもとづく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、直ちに出店を取り消されても異存はありません。

また、これにより損害が生じた場合でも、いっさい私の責任とします。

① 次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

（1）暴力団

（2）暴力団員

（3）暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者

（4）暴力団準構成員

（5）暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等に属している者

（6）その他前各号に準ずる者

② 次の各号に該当する行為を行わないことを確約いたします。

（1）他人に出店許可の名義を貸す

（2）暴力団・暴力団員にみかじめ料、ショバ代などの名目を問わず金品を渡す

（3）暴力団・暴力団員及びその支援者などを従業員として使う

（4）営業中において、粗暴、ひわいな言動その他客に迷惑をかける

（5）半裸体及び入れ墨をのぞかせるなど粗野な服装や態度をとる

（6）実行委員会等大会関係者の指示に従わない

（7）その他前各号に準ずる行為

年 月 日

氏名



〇〇〇まつり実行委員会長 様

様式第3号（第2条関係）

出店許可証

年〇〇〇まつりでの出店（露店）を許可する。

出店業種		写 真
申 請 者 ふり 氏 がな 名		
店舗責任者 ふり 氏 がな 名		

年 月 日
〇〇〇まつり 実行委員長

様式第4号（第8条関係）

責任者及び使用人一覧表

店舗ごとの責任者

店舗番号	営業品目	氏名	生年月日	住所

※ 本人確認書類（例：免許証、パスポートの写し）を添付してください。

※ 店舗ごとに責任者の許可証用写真（ cm× cm）を提出

店舗ごとの使用人

店舗番号	営業品目	氏名	生年月日	住所

※ 本人確認書類（例：免許証、パスポートの写し）を添付してください。